

社会福祉法人 あいのわ福祉会

あかしあ

AKASHIA

- 発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会 理事長 岸本美恵子
- 連絡先 〒121-0012 東京都足立区青井4-30-5
電話 03(3849)1188
FAX 03(3849)7001
- 印刷足立区大谷田就労支援センター
法人ニュース「あかしあ」隔月25日発行

平成22年度第4回評議員会・理事会報告

・平成22年度第4回評議員会・理事会

開催日 平成23年3月15日（火）

評議員会 午前10時～11時10分

理事会 午前11時15分～11時30分

開催場所 足立あかしあ園3階会議室

議案

第1号議案 平成23年度事業計画（案）・予算（案）について

第2号議案 平成22年度決算前特別処理について

①「建設事業特別会計」の清算及び引き継ぎ

②「竹の塚あかしあの杜・支援センター」経理区分の移行

③前年度末資金収支残高の資金移動

第3号議案 施設長人事について

第4号議案 神明障がい福祉3施設の民営化について

第5号議案 諸規則の制・改訂について

第6号議案 理事の退任及び選任について

今年度最後の評議員会・理事会も無事に終了いたしました。平成23年度の事業計画・予算、施設長人事、第9期理事・評議員の退任及び新しい理事・評議員の選任等の重要な議案について熱心にご審議いただき全ての議案が承認されました。

法人として初の取り組みであつた地域支援型多目的施設・あいのわ支援センター谷中が開設し3か月が経過しました。短期入所、一時預かり、食事提供等についても、事業開始に向けた説明会が開催されました。

利用者の皆さんやご家族の方の高齢化も進んでおり、法人の将来に渡る地域生活支援、住まいの場の提供等多様な対応が求められています。関係者の皆さまの引き続いでのご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2月17日（木）、神明障がい福祉施設で今年度の地域ふれあい会を開催いたしました。

地域ふれあい会の趣旨として、日ごろ施設の活動にご理解・ご支援をいただいている関係者や地域の方々と、親睦を深めるという目的があります。当日はお世話になつている講師の方や業者の方、さらには地域町会、特別支援学校や行政関係など24名の方々に参加していました。施設からは法人理事長はじめ職員10名が出席し、短い時間ながらとてもなごやかな会を開く事ができました。

当日は職員の出し物として、毎年恒例となつて「南中ソーラン」の踊りを披露しました。この日に向けて仕事の合間をぬつて練習に励んできた、デイサービス・福祉作業所・神明福祉園の職員有志10人の踊りに、場内から暖かい声援が飛ぶ中アンコールの声も多くのとき、大いに盛り上がつたソーランとなりました。左の写真はその時の踊りの様子です。決まってますでしょうか？

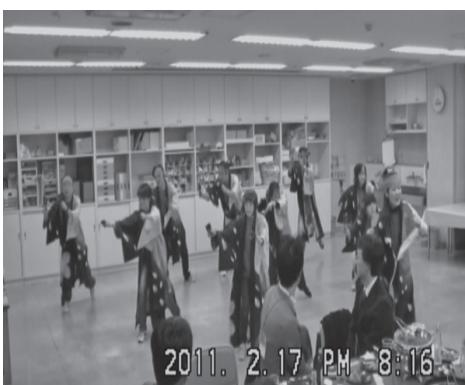
毎年、神明障がい福祉施設では夏に施設を公開する、ふれあいデー、冬には地域懇親を深める地域ふれあい会を行い、様々な立場の方々と交流させていただいています。そこで強く感じる事は、来ていただく皆様が施設との関係だけでなく、施設に通う利用者の方々に温かい目を向けながら、施設を応援してくださつている、という事です。

そうした応援に対し、まだまだお応えしきれていないと思いますが精一杯の取り組みを続けていくたいと思います。

今後ともよろしくお願ひいたします。

（飛鳥馬）

神明障がい福祉施設「ふれあい会」開催



足立あかしあ園だより

日差しが延び、春らしい空気が漂うようになつてきました。春の訪れのうれしさと共に花粉の恐怖もやつてきます。皆さん対策はいかがでしようか?

さて、今年度は改修工事が終わり、グループが3つから4つに編成され、利用者も職員も新しい仲間が増え、恒例のふれあいフェスティバルでは近隣小学生が作成した100枚のポスターをステージいっぱいに展示することができ、また、職員の中では結婚や出産が続いて幸せな空気を皆で感じたり…と大変多くの出来事がありました。



次年度はさらに利用者・職員共に増える予定ですので、もつとにぎやかになると思います。今年度以上に楽しく、元気よく笑顔の絶えない足立あかしあ園でいこうと思いますので応援よろしくお願いします!

(堀内)

綾瀬あかしあ園だより

春浅く風未だ寒い日が続いていま

す。皆様お元気でお過ごしでしようか?

さて綾瀬あかしあ園では、次年度の地域生活支援の1つとして、家族の皆様と合同での「いつしょ勉強会」を企画しています。この勉強会を通して、私達が福祉サービス等の知識を得ることはもちろんですが、最終的には、1人ひとりの皆が将来を考えるための大変な時間となればと思います。手探りをしながらのスタートとなりますが、外部の関連機関を巻き込んで、実りある内容となればと考えています。平成23年度は、新しい取り組みにたくさんチャレンジしますが、ひとつずつ着実に進んでいければと思います。



の職員の皆さんに全員無事ご家族のところまで送つていただきました。3月14日の月曜日からは、余震が起ころうと写真のように防災ヘルメットや頭巾を着用しながら日中活動をしています。被災地の皆さんが1日も早く落ち着いた暮らしができますようお祈りしています。

(森)

竹の塚あかしあの杜きずな (生活介護入所)だより

街を歩いていると、庭先から梅の香りが感じられ、春はすぐそこまで近づいているなと思う今日このごろですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか?

きずなでは、2月3日に節分の豆まきを行ないました。

大地震は、世界的にみても史上まれに見る未曾有の災害となりました。



1月11日に『成人を祝う会』を行いました。

今年も新たな門出を迎える方と一緒にお祝いできて、本当に嬉しいです。今年の成人者は渡久地政貴さんでした。

渡久地さんは成人者のあいさつで「今まで以上に仕事を頑張って、たくさんお給料をもらいたい」と、これからの方を語り、きてくださった来賓やのぞみの利用者家族に対する感謝

かで楽しい豆まきでした。

3月に入るとおいしいもの(を食べ

る)班の1泊旅行が行われます。茨城県の大洗で、あんこう鍋を食べて、美味しく、楽しい思い出に残る旅が出来るとよいと思つています。(諸般の事情により中止になりました。)

春になると花粉のつらい方もいらっしゃると思います。また何かと忙しい時期でもあります。利用者の方も職員も、体調には十分気をつけて頂きたいと思います。

春になると花粉のつらい方もいらっしゃると思います。また何かと忙しい時期でもあります。利用者の方も職員も、体調には十分気をつけて頂きたいと思います。

来年度も、どうぞよろしくお願ひします。

(田口)

竹の塚あかしあの杜のぞみ (生活介護通所)だより



の気持ちも忘れずに述べていました。

【渡久地さんへ】

これからお友達と一緒にたくさん自分の望む『自分』になつてください。いつもお友達への気配りをしてくれる優しい渡久地さん、これからも楽しく過ごしましょう。



【お父さま、お母さまへ】

これまでの日々、あつという間だつたと思います。お疲れ様でした。これから渡久地さんの成長を一緒に見守つていければと思いますので、よろしくお願いします。

(細野)

大谷田就労支援センター 大谷田ホームだより

今年度も残り僅か。少しずつ気温も

上がり、過ごしやすい気候になりました。年度末ということもあり、色々な作業でみなさんお忙しいことと思います。

大谷田では、近くの高校と共同で高校生の福祉体験授業を行っています。学校側の目指すことは、「様々な人と触れ合いを通して社会性を育てる」「就業体験を通して自己の生き方を在り方を考える」「実習を経験することに

よつて適切な勤労観を培う」のようです。私たち、生徒さんに街のバリアフリーを体験していただく、《バリアフリー調査隊》を行っています。これは普段、障がないのない人が生活していく気付かない不便さを体験するものです。障がないのない人にとっては使いにくいことがあります。例えば、スーパーの商品陳列。障がないのない人にとっては取れる高さも車いすだと届かない、通路が狭く危ないということなどがあります。駅は、車いすトイレやエレベーターが設置されていましたりと、街には使いにくい面があります。



(4月3日に予定していた桜祭りは、東北地方太平洋沖地震の発生により中止することとなりました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。) (門前)

（4月3日に予定していた桜祭りは、東北地方太平洋沖地震の発生により中止することとなりました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。）

（4月3日に予定していた桜祭りは、東北地方太平洋沖地震の発生により中止することとなりました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。）

（4月3日に予定していた桜祭りは、東北地方太平洋沖地震の発生により中止することとなりました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。）

が上がる利用者のMさん、年齢を10歳以上に見られたKさん。また、博物館の見学に行くのに障害者手帳を忘れてくる（このときは特別無料にしてもらいました。）、バスの乗車時間がギリギリになつて運転手さんに怒られたこと等々、私たちも色々な体験をしてきました。

様々なハブニングはありますが、個性豊かなキャラの濃いメンバーで頑張っています。地域交流も含めてとても良い授業になつてていると思います。この体験で少しでも障がいについて理解が深まればと思います。

話は変わりますが、大谷田就労支援センターをより多くの方に知つていただきたく、非常階段の側面にドーンと大きな広告用の懸垂幕を付けました。近隣の方や車で通る人たちに大きなアピールとなつています。これにより仕事もドーンと増えることを期待しています。

（4月3日に予定していた桜祭りは、東北地方太平洋沖地震の発生により中止することとなりました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。）

（4月3日に予定していた桜祭りは、東北地方太平洋沖地震の発生により中止することとなりました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。）

（4月3日に予定していた桜祭りは、東北地方太平洋沖地震の発生により中止することとなりました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。）

神明福祉園だより

活動で散歩に出かけると、梅の花がだいぶ咲き始め、うすピンクが目に見えます。まだまだ寒い日が続いていますが、春は近くまで来ているのですね。春と共に花粉症もやつてきますね。



（4月3日に予定していた桜祭りは、東北地方太平洋沖地震の発生により中止することとなりました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。）



東武博物館で新旧の鉄道車両を見たり、運転シミュレーションの体験もしました。スカイツリーも見えて、建設中とはいえ大きかつたです。

2グレードは2月の後半から予定でめく上野動物園周辺日したばかりのパラうか。アメ横はパツつにぎやかでします。



月の後半から予定しています。今を時めく上野動物園周辺を散策します。来日したばかりのパンダに会えるでしょうか。アメ横はパンダフィーバーに乗つてにぎやかでしようか。楽しみです。

（山井）

神明デイサービスセンター
だより

三寒四温と言いますが、毎日の寒暖差には少々ツライものがありますね。

さて、神明デイサービスでは2月に恒例の大谷田公園外出を実施しました。この寒い時期、なぜ公園に？と

(山井)

神明、ディイサー、ビスセンタ
だより

さて、神明デイサービスでは2月に恒例の大谷田公園外出を実施しました。この寒い時期、なぜ公園に？と思う方もいらっしゃるでしょうが、大谷田公園には区内随一の梅園があるのです。そこ

神明福祉作業所だより

は種類によつて咲く時期が大きく違
い、全体的には三分咲きくらい。もう
少し遅めに来た方がよかつたよねとの
声もちらほら…。でも、日程決めは難
しいんですよ、ホント。

デイサービスではこのあとも絵画講
習会の作品展や、音楽講習会のゆうあ
いらんどさの訪問演奏会などの行事が
控えています。次回はそのあたりのご
報告ができると思いますので、お楽し
みに…。

（落合）

A group of approximately 20 people of diverse ages are standing in two rows outdoors. They are dressed in casual winter clothing, including jackets, hats, and scarves. Behind them is a large, white banner with black Japanese characters that read "ようこそ大谷田公園" (Welcome to Ootani Park). The background shows a park setting with bare trees and a clear sky.

り返ると、作業と活動、行事に追われ
る日々でしたが、新体系2年目はほぼ
順風満帆な事業を展開することができ
ました。住みなれた地域で暮らしつづけ
ることを支援する1つとして、ケアホ
ーム谷中に作業所から3名の利用者の
皆さんに入り、少しずつホームにも慣
れ楽しむ余裕も出てきているようで
す。我が子の行く末に希望の灯りが見
えてきたとほつと胸をなでおろす親御
さんが目に浮かぶようです。また、コ
ーヒーの袋詰めと販売事業もかりんの
売上の30%を占めるほどになりました
た。「こここのコーヒーミー美味しいね。薰
りもいいよ。」など、嬉しいお客様の

なつてしまふので
はと不安を呼び起
こすとても不順な
気候でした。
22年度も残すと
ころあとわずかと
なりました。作業
所のこの1年を振

れ、春の訪れを感じられるようになりました。寒く長かつた冬、猛暑という言葉も口にしちゃうくらいほどに暑く長かつた夏、春と秋は何処へ、四季ではなく二季に

グ ルー プ ホ ー ム オ ハ ナ だ よ り

ます。障かい者総合福祉法がどんな着地点をみせてくれるのか目は離せませんが、法人名である『あ・い・の・わ』にふさわしい福祉サービスを今後も提供し続けて参ります。新しくなる神明福祉作業所をこれからもどうぞよろしくお願いいたします。 (小川)

声を聞くと、やつててよかつたと至福の一滴をいただきます。『ほつと一息e気分』がもつともつと地域に広がつていけるようにとパッケージもりニユーリアルしましたので、乞うご期待をして下さい。

そして、いよいよ23年度から神明福祉作業所は、足立区の指定管理施設から法人立施設として再スタートを切り



かいプレゼントを頂き、私達からは…みんなに感謝、感謝、感謝の気持ちでいっぱいです!!

いつも笑いのたえないオハナ、これからもずっと笑いをたやすことなく、健康に気をつけながら、よりよい生活を送っていきたいと思います。愉快な利用者のみんなとドジばかりしている支援員と共に…!!

3月に入つても、寒い日が続いています。春が待ちどうしい今日この頃。暖かくなつたら、みんなで桜を見に出掛けます。入浴サービスの内容は、入浴と送迎だけではなく、ご家族様のご要望により、入浴サービスと合わせたタイムケア、ナイトケアの実施も行っています。タイムケア等では、ケアホームと同じメニューの食事をご提供しています。厨房が1階にある為、食事の時間が近くなると、厨房から美味しい匂いがして、食事を作る様子を眺めています。春が待ちどうしい今日この頃。暖かくなつたら、みんなで桜を見に出掛けます。入浴サービスと共に…!!

この1年間いろいろとお世話になりました。充実ある毎日を送れるのも皆様のおかげと感謝しております。来年度もご指導の程、よろしくお願ひします。

(永山)

あいのわ支援センターだより

1月から入浴サービスを新規スタートし、約2カ月が経とうしています。

今後も、いいお湯、いいひととき、いいおもてなしで入浴サービスのご利



開始当初は、新しい環境にご利用者様も職員も慣れずにいましたが、回数を重ねる度に徐々に慣れ、入浴を待つている間はヘルパーとお話をしたり、テレビで韓流ドラマや時代劇などを鑑賞したりと思い思に過ごされています。

また、入浴後はドリンクサービスを堪能し、皆様リラックスしてご入浴をされています。

入浴サービスの内容は、入浴と送迎だけではなく、ご家族様のご要望により、入浴サービスと合わせたタイムケア、ナイトケアの実施も行っています。タイムケア等では、ケアホームと同じメニューの食事をご提供しています。厨房が1階にある為、食事の時間が近くなると、厨房から美味しい匂いがして、食事を作る様子を眺めています。春が待ちどうしい今日この頃。暖かくなつたら、みんなで桜を見に出掛けます。入浴サービスと共に…!!

この1年間いろいろとお世話になりました。充実ある毎日を送れるのも皆様のおかげと感謝しております。来年度もご指導の程、よろしくお願ひします。

1月から入浴サービスを新規スタートし、約2カ月が経とうしています。

今後も、いいお湯、いいひととき、いいおもてなしで入浴サービスのご利

用をお待ちしております。(吉見)

少しずつ春が近づいてきました。

アハウスでは、先日バレンタインデーにちなんで?皆様でお菓子作りをしました。小さなカップに慎重にチ



ヨコレートを流し込み、仕上げにカラフルなチョコをトッピングして可愛いバレンタインチョコが完成しました。お味の方も初めてにしてはなかなかの出来で、皆様で楽しいひと時を過ごしていただけたのではないかと思いま

す。

また、先日3月9日には、来年度より始まるショートステイの説明会を谷中に開催させていただきました。当日は午前・午後合わせて100名ほどの方がご参加下さいり、ご予約の取り方やキャンセルについて等、多数のご質問をいただきました。終了後には早速登録申請書を提出して下さつた方もいらっしゃいました。お忙しい中お越し下さいり、皆様ありがとうございました。

■「東北地方太平洋沖地震」義援金協力のお願い■

理事長 岸本美恵子

日頃から法人事業運営に対しまして、ご支援ご協力をいただきありがとうございます。

この度の未曾有の「東北地方太平洋沖地震」につきまして、被災された大勢の皆様方には心からお見舞い申し上げます。

今、法人としてできることとして、法人各施設に募金箱を設置し、皆様のご協力ををお願いすることと合わせて、足立区肢体不自由児者父母の会及び各保護者会・家族会にも協力を要請し、法人職員と共に一丸となつて活動を進めて参ります。

また、次の段階として、災害地の受け入れ態勢ができた時点で、福祉施設への人材支援を考えたいと思います。色々な形での支援があるかと思いますが、長丁場になることと思いますのでご協力の程よろしくお願いいたします。

投稿欄 (俳句・川柳など募集中です)

三月の 決算仕上げ 釣下度
春の日に ちよつぴり不安な 新天地
ダイエット 開始はいつも 明日から

秋山啓司
塚宗子
大谷田リバウンドクラブ

後援会だより

(平成23年1月～2月) 敬称略、順不同

◇一般会員 (1口3千円)

小谷節子

◇団体会員 (1口5千円)

青井4丁目緑会 自治会会长 庄司和彦

◇寄付者

西村文雄 野澤カツヨ 西澤歯科医院

★今年とも多くの皆様からの後援会へのご加入、ご寄付 有り難うございました。今後もどうぞよろしくお願い致します。★

竹の塚あかしあの杜「なごみ」 (平成23年1月～2月)

短期入所事業利用状況

延べ利用人數	88名
内児童	10名
泊	202泊
内児童	28泊

編集後記

3月11日14時46分ごろ、三陸沖を震源に国内観測史上最大のM9.0の地震が発生しました。津波や火災で多数の死傷者がでていて、取り残されている人たちも数多くいるとのこと。2日目が経ち、被害の詳しい様子が報道されるにつれて、今回の地震の規模の大きさと津波の怖さが伝わってきます。東京でも大きな揺れを感じ被害も報告されています。

地震発生時、私は電車に乗っていて大きな揺れを感じた後、急停止した電車の中で2時間近く待機しました。その後、駅員の誘導で電車から降りて線路を歩いて最寄り駅に向きました。駅では、公衆電話に並ぶ人と、バスを待つ人の長蛇の列ができていて、すし詰め状態のバスにやつと乗れたと思ったら道路が大渋滞になっていました。

家に帰り着くまでの間、なかなか携帯が繋がらなくて家族の安否がすぐには確認できなかつたことが一番の不安でした。いまだ取り残されている方、家族や知り合いの安否状況が確認されていない方が多数いらっしゃること、不安でいっぱいだと思います。本当に心配です。

これから国を挙げての支援はもちろんのこと、私たちにもできることは何か、あつたら実行に移し、もう一度家族や施設、地域との災害時の対応を確認しあうことが大切ではないでしょうか。

- 後援会加入のおねがい●
当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っております。
一人でも多くの方々にご賛同いただき、後援会へのご加入をお願い致します。
申し込み・お問合せは後援会事務局 電話(3849)1188まで